

安城市の子ども・子育てに関するアンケート調査(案)

【調査ご協力のお願い】

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、安城市では、より一層の子育て支援施策の充実に向け、平成26年度に「安城市子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：平成27年度～平成31年度）を策定します。

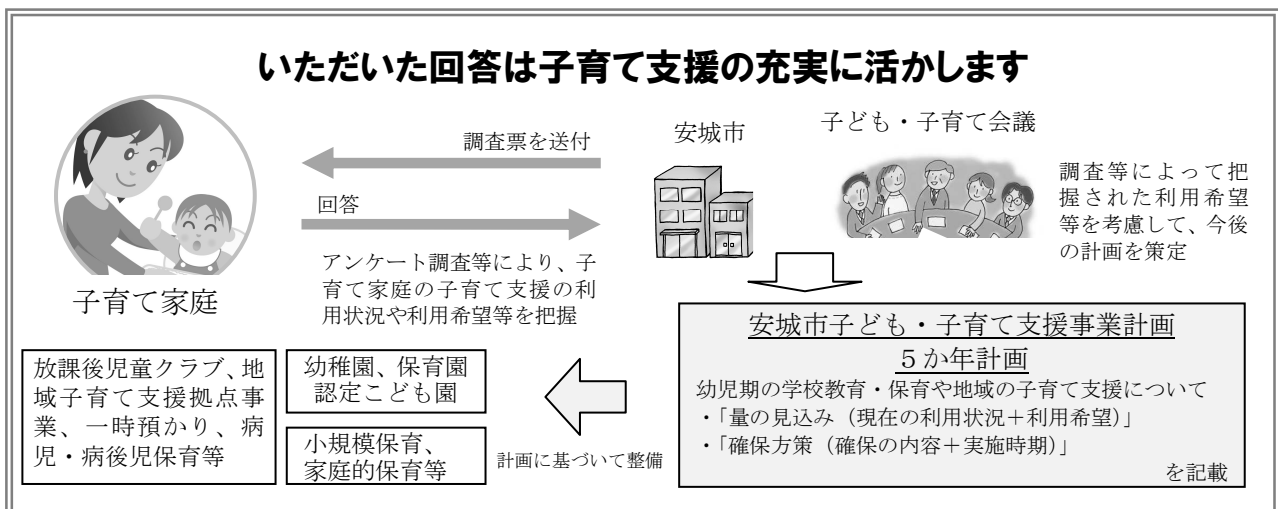
このため、市民の皆様の子育て状況や、子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握し、計画に反映するため、「安城市の子ども・子育てに関するアンケート調査」を実施します。

この調査は、安城市にお住まいの、小学生のお子さんをお持ちの保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月

安城市長 神谷 学



記入にあたって

- 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて11月15日（金）までにポストに投函して下さるようお願いいたします。

このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

安城市 子育て健康部 子育て支援課

電話：0566-71-2227

FAX：0566-74-6789

回答するに当たってお読みください

安城市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施します（平成27年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指しています。

1. お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号 1つに○をつけてください。

1. 安城南中学校区
 2. 安城北中学校区
 3. 明祥中学校区
 4. 安城西中学校区
 5. 桜井中学校区
 6. 東山中学校区
 7. 安祥中学校区
 8. 篠目中学校区
9. わからない ⇒ 町字名：_____ (例) 安城町赤塚

2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係で、あてはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 母親
2. 父親
3. その他 ()

問3 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。
(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成 年 月 生まれ (例)平成 年 月生まれ

問4 あて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。あてはまる番号 すべてに○をつけてください。選択肢はあて名のお子さんから見た関係です。

1. 父と母と一緒に住んでいる
2. 父と一緒に住んでいる (父子家庭)
3. 母と一緒に住んでいる (母子家庭)
4. 祖父と一緒に住んでいる
5. 祖母と一緒に住んでいる
6. 祖父が近所に住んでいる
7. 祖母が近所に住んでいる
8. その他 ()

問5 あて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。選択肢はあて名のお子さんから見た関係です。

1. 父母ともに
2. 主に母親
3. 主に父親
4. 主に祖父母
5. その他 ()

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問6

日頃、あて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事的时候にはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる
5. いずれもない

問7

あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に関する情報をどのように入手していますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 親族（親・兄弟・姉妹など）
2. 隣近所の人・知人・友人
3. 子育てサークルの仲間
4. 保育園・幼稚園・学校
5. 市役所や市の機関
6. 市の広報やパンフレット
7. テレビ・ラジオ・新聞
8. 子育て雑誌・育児書
9. インターネット
10. コミュニティ誌
11. その他（)
12. 情報の入手先がない
13. 情報の入手手段がわからない

4. あて名のお子さんの保護者の働いている状況についてうかがいます。

問8(1)	母親 【父子家庭の場合は記入は不要です ⇒問8(2)へ】 当てはまる番号 <u>1つに○</u> をつけてください。
--------------	---

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない | <p>問8
⇒(1)-1へ</p> <p>問8
⇒(2)へ</p> |
|--|---|

問8(1)-1	<p>問8(1)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。</p> <p>1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)</p>
----------------	---

1週当たり 日 1日当たり 時間

問8(1)-2	<p>問8(1)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。</p> <p>家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)18時00分のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)</p>
----------------	---

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分

(例) 時 分 帰宅時刻 時 分

問8 (2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です ⇒問9へ】
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問8
⇒(2)-1へ

⇒問9へ

問8 (2)-1 問8(2)で「1.」～「4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1週当たり 日 1日当たり 時間

問8 (2)-2 問8(2)で「1.」～「4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）18時00分のように、24時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分
 (例) 時 分 帰宅時刻 時 分

問9	<p>問8(1)または問8(2)で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問10へお進みください。</p> <p>フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。</p>
-----------	--

母親	父親	フルタイムへの転換希望はありますか(当てはまる番号1つに○)
1	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問10	<p>問8(1)または問8(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。</p> <p>就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。</p>
------------	---

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったときに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり <input type="text"/> 日 / 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったときに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり <input type="text"/> 日 / 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

5. あて名のお子さんの放課後児童クラブの利用についてうかがいます

問11	平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブを利用されていますか。あてはまる番号に <u>1つ〇</u> をつけてください。
------------	---

1. 利用している ⇒問12へ 2. 利用していない ⇒問13へ

※「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、下記の利用料等がかかります。

	(月額/人)	
	公立児童クラブ	民間児童クラブ
利用料	5,200円（8月のみ8,600円）	5,200円～12,500円 （8月のみ5,500円～13,000円）
おやつ代等	1,000円	1,000円～3,500円

問12	<p><u>問11で「1.」を選ばれた方にうかがいます。</u> 現在利用している放課後児童クラブについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制で記入してください。</p>
------------	--

(1) 現在

1週当たり 日 1日当たり 時間（ 時～ 時）

(2) 希望

1週当たり 日 1日当たり 時間（ 時～ 時）

問12-1	<p><u>問11で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きうかがいます。</u> 土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）あてはまる番号に<u>1つだけ〇</u>をつけてください。希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（例）08時～18時のように24時間制でご記入ください。</p>
--------------	---

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用している
 3. 月に1～2回は利用している } ⇒ 利用したい時間帯
 時～ 時

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい } ⇒ 利用したい時間帯
 時～ 時

問12-2	問11で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きうかがいます。 現在通っている放課後児童クラブにどのようなことを希望しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
--------------	---

1. 朝の利用時間を延長する
2. 夕方の利用時間を延長する
3. 施設や設備を改善する
4. 指導内容を工夫する
5. その他 ()
6. 特になし

問12-3	問11で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きうかがいます。 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。「1.」を選択した場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。
--------------	--

1. 放課後児童クラブを利用したい →小学 年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室*があれば利用したい
3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい
4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう
5. その他 () ⇒問14へ

※ 「放課後子ども教室」……地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。現在、安城市では、モデル校として梨の里小・桜井小・今池小で無料（別途、教材費等がかかります）で、概ね週1回程度実施しています。実施している場合、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問13	問11で「2. 利用していない」を選ばれた方にうかがいます。 放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。もっともあてはまる番号に1つ○をつけてください。
------------	--

1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 父母とも働いていて利用したいが、放課後児童クラブに空きがない
5. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
6. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない
7. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない
8. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. その他 ()

問13-1	問11で「2. 利用していない」を選ばれた方に引き続きうかがいます。 あて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（例）08時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。
--------------	--

1. 利用したい →小学 年生まで利用したい
 1週当たり 日 1日当たり 時間 (時～ 時)
 ⇒ **(1) 土曜日の利用希望**
 1. ある 1日当たり 時間 (時～ 時)
 2. ない
 ⇒ **(2) 日曜日・祝日の利用希望**
 1. ある 1日当たり 時間 (時～ 時)
 2. ない
2. 今後も利用しない

問14	<p>あて名のお子さんの放課後の安全な居場所の整備について今後どのように希望しますか。あてはまる番号に<u>すべてに○</u>をつけてください。</p> <p>※安城市では、子どもの放課後の安全な居場所を確保し、地域における子育て支援の充実のため、放課後児童クラブや放課後子ども教室[※]の整備を図ってきました。</p>
------------	---

1. 児童クラブの充実
2. 放課後子ども教室の充実（全校実施）
3. 児童クラブは現状のままでよい
5. 児童クラブは必要ない
6. 放課後子ども教室は必要ない
7. わからない

※「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。現在、安城市では、モデル校として梨の里小・桜井小・今池小で無料（別途、教材費等がかかります）で、概ね週1回程度実施しています。実施している場合、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

○問15	<p>あて名のお子さんについて、お子さんの夏休みの長期の休暇期間中の見守り・ふれあい活動[※]の利用希望はありますか。<u>事業の利用には、利用料がかかる場合があります。</u>あてはまる番号 <u>1つに○</u>をつけてください。</p>
-------------	--

1. 利用する必要はない
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

※「見守り・ふれあい活動」・・・地域の方々の協力を得て、町内公民館等で学習・レクリエーションなどをする取組です。現在、**小学生**を対象に住吉及び明祥地区（石井、和泉、東端、根崎、城ヶ入）の町内福祉委員会で夏休み期間中に実施しています。

6. あて名のお子さんが病気になったときの対応や、不定期な一時預かりについてうかがいます

問16	あて名のお子さんが病気になったときの対応についてうかがいます。この1年間に、お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。あてはまる番号に1つ○をつけてください
------------	--

1. あった ⇒問16-1へ 2. なかった ⇒問17へ

問16-1	問16で「1.」を選ばれた方にうかがいます。 この1年間で、あて名のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その日数について枠内に具体的な数字を入れてください。（半日程度についても1日としてカウントしてください）
--------------	---

	対処方法	日数（年間）
	ア. 父親が休んだ	日
	イ. 母親が休んだ	日
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
	エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
	オ. 病児・病後児の保育を利用した	日
	カ. ベビーシッターを利用した	日
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した (安城市の委託を受けたセンターに登録している近所の人が子どもをみ てくれるサービス)	日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
	ケ. その他 ()	日
	問16-2へ	問17へ

問16-2	問16-1で「ア.」または「イ.」を選ばれた、子どもの病気のため仕事を休んだ方にうかがいます。 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に1つ○をつけ、希望がある方は、枠内に具体的な数字を入れてください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。
--------------	---

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日
2. 利用したいとは思わない

